



町は、熊本地震5年事業の1つとして、「益城町7×2つなぐ基金」を設置しました。

この基金は、「平成28年熊本地震の際の、全国からの多くの支援への感謝の気持ちを表す」、「復興過程で得た経験と教訓を継承する」、「町民の自然災害への共助意識を高める」ことを目的としたものです。

基金へ毎年度、「寄付金」、「基金の運用から生じる収益金」などを積み立て、令和3年4月1日以降に国内で、災害救助法適用となる自然災害などが発生した場合に、被災者の自立を支援する活動

や被災地域の復旧・復興を支援する活動を行った「町内に住所を有する人」に、町内で使用できる電子地域ポイントを基金から付与するものです（他の公的資金の助成を受ける場合など、一部対象外になる場合があります）。

付与されるポイントは、活動場所が県内の場合 5,000ポイント、県外の場合 10,000ポイントです。詳しくは、対象となる災害が発生した場合にお知らせします。



「役に立たないもの」になることを願って…。

しかし当然ながら、今後ずっと災害が起きないことが一番です。今回の特集が、

今後、「南海トラフ地震」や「首都直下地震」などの発生が懸念されています。また、近年、大雨や台風による災害が毎年のように発生しています。

最後に